～花に恋して～

花のまつり 2025

開催日：令和７年１０月２４日（金）・２５日（土）・２６日（日）
場　所：エースパック未来中心（アトリウム、セミナールーム３）

花のまつりの目的

花きの生産者から一般消費者までの幅広い範囲を対象とした総合イベントを実施し、生産者の技術向上と栽培意欲の高揚並びに花き産業関係者の連携を深めるとともに、「暮らしに花を」という観点から県民の花きに対する関心を高め、花文化の定着を図る。

開催概要

今年は、エースパック未来中心で３日間（一般公開は２５日・２６日の２日間）にわたり花のまつりを開催しました。花き品評会やフラワーデザイン競技会等の恒例行事に加え、花壇苗の寄せ植え教室や人気YouTuber 二人による講演会、県産材を使ったミニブーケ販売、園児による花の絵展示など盛りだくさんの内容で、約６５０名と多くの方に御来場いただきました。



花き品評会の様子（切り花）



花き品評会の様子（花壇苗）



デザイン競技会の様子



一般公開の様子



花回廊出張展示



立体的な会場装花

第５３回鳥取県花き品評会

農林水産省等が主催する農林水産祭の参加行事として実施し、県内で生産されている花きの特質を明らかにして、その生産技術の向上と品質の改善等に資するとともに、本県の花き生産の進展に寄与することを目的として開催しています。本年度は１０８点の出品があり、審査の結果、北栄町の塚本茂雄さんのアスターが農林水産大臣賞に選ばれました。

農林水産大臣賞



（審査員の評価・選賞理由）

ボリュームがあり、新しい品種、色で将来性、商品性も高い。

第２６回鳥取県フラワーデザイン競技会

県内の生花商及びフラワーデザイナー、フラワーデザインを学習する高校生、一般の方の技術向上を目的として開催するとともに、「暮らしに花を」の観点から花き需要の促進を図り、本県の花き産業の進展に寄与することを目的として開催しています。
本年のテーマは**「花に恋して」**、計６０点（プロ部門３２点、一般部門１０点、高校生部門１８点）の作品から、部門ごとに鳥取県知事賞等の選賞が行われました。

鳥取県知事賞

プロ部門
岸田（きしだ）　泰孝（やすたか）氏
（(有)花キシダ・倉吉市）



（審査員の評価・選賞理由）

花材のありのままの姿を活かしていて、バランスが良い。

一般部門
米増（よねます）　誠治（せいじ）氏
（倉吉市）



（審査員の評価・選賞理由）

ユニークな発想が素晴らしい。とてもおいしそうで色も鮮やかである。

高校生部門
阪根（さかね）　徠心（くるみ）氏
（倉吉農業高校）



（審査員の評価・選賞理由）

色彩豊かで、「秋」の季節が上手に表現されている。またテーマである「恋」がストレートに表現されており、優れた作品である。

各種イベント

講演会

講師　趣味の園芸やっちゃんねる 氏
（有）村岡オーガニック　村岡（むらおか）　佑基（ゆうき）　氏
演題　「やっちゃんとゆうきの園芸トーク in 倉吉」

人気 YouTuber お二人によるトークセッションが行われ、寄せ植えの実演を行いながら、花の植え方のコツやプライベートな話などを楽しくお話しいただきました。
作成した寄せ植えをじゃんけんに勝利した人にプレゼントしたり、講演開始前に講師オリジナルグッズの物販を行ったりするなど終始盛り上がる内容となりました。





とっとり花回廊による出張展示・販売

とっとり花回廊による展示及び花苗の販売を行いました。とっとり花回廊で行われるイルミネーションの一部が先行展示され、とても綺麗でした。





花壇苗の寄せ植え教室・フラワーアレンジメント教室

地元の花壇苗生産者から寄せ植えのコツについて説明を聞きながら、花壇苗の寄せ植えを作成しました！自分好みに苗の色や配置を工夫して素敵な寄せ植えに仕上がったようです。また、午後からは鳥取県産花きを使用した色鮮やかなフラワーアレンジメントの作成も行われました！同じ花材でも活け方で印象が変わるため、皆さん個性あふれる作品ができました。お家に飾れば気分も雰囲気も明るくなりそうです。









県産の花を使ったミニブーケ販売（ＮＥＷ！）

「会場でお花を買いたい！」というお客様のご要望にお応えして、今年初の催しとして、県内の花屋さんが県産花材（今回はアスター）を使ってミニブーケを作成し販売を行いました。限定５０束のミニブーケはとても人気でした。





県立美術館コラボ企画「地元園児による花の絵展示」（ＮＥＷ！）

地元の園児に「おはなとぼく、わたし」というテーマで花の絵を描いていただき、２０２５年春にオープンした県立美術館長に選賞いただき、表彰式を行いました。ご家族連れなど、多くの方に展示をご覧いただきました。壁一面に飾られた園児のかわいらしい絵が、会場全体を華やかにいろどってくれました。









お花屋さんによるフラワーデモンストレーション

出演者（勤務先）：井口（いぐち）　太志（ふとし）　氏（鳥取市　創作花工房 BLOSSOM DECO）
山本（やまもと）　宏美（ひろみ）　氏（倉吉市　美花園）
梶間（かじま）　悟（さとる）　氏（米子市　結フローラ）

花き品評会に出品された花材を使って即興で作品を作り上げる・・これぞプロの技！！
ウォーミングアップで作成された花が来場者にプレゼントされる嬉しいサプライズも！花に関する質問等も受けながら、楽しいトークが飛び交うショーに、会場のお客様も自然と笑顔に（＾＾）


井口氏（デモンストレーター）


山本氏（デモンストレーター）


梶間氏（デモンストレーター）

展示コーナー

花のまつり協賛企業による展示コーナーです。切り花品質保持剤や栄養剤、作業負担軽減衣類の紹介・県園芸試験場によるパネル展示もありました。











【花のまつり２０２５　主催等関係団体】

主催　鳥取県花き振興協議会

協賛　（株）アークス、ＯＡＴアグリオ（株）、白木屋種苗（株）、（株）中国種苗、
（株）フジ電機、フジ日本（株）、（株）ムラカミシード、（株）ランドサイエンス
（五十音順）

後援　鳥取県、鳥取県議会、鳥取県市長会、鳥取県町村会、鳥取県農業協同組合中央会、
全国農業協同組合連合会鳥取県本部、鳥取いなば農業協同組合、鳥取中央農業協同組合、
鳥取西部農業協同組合、（株）鳥取花市場、倉吉花き市場（株）、東亜青果（株）、
鳥取生花商園芸組合、倉吉花商組合、米子花商協同組合、とっとり花回廊、山陰中央新報社、
新日本海新聞社、BSS 山陰放送、TSK さんいん中央テレビ、日本海テレビ、
日本海ケーブルネットワーク、いなばぴょんぴょんネット、鳥取中央有線放送（株）、
中海テレビ放送、FM 鳥取・RADIO BIRD